



TAKATSU NETWORK

医療法人 社団 亮正会 総合高津中央病院
川崎市高津区溝口1-16-7 TEL 044-822-6121
http://www.takatsuhosp.or.jp

新

高津中央病院だより

(財)日本医療機能評価機構認定病院

2013年◆秋号(2013年10月発行)

Vol.43

季節の写真館

おくろ けいこ どうようきねんかん

小黒恵子童謡記念館

(高津区在住の詩人・童謡作家：高津区諏訪3-13-8)



総合高津中央病院 理念・基本方針

理念

医療を通じて地域社会に貢献します

基本方針

1. 地域の皆様に愛される病院、親切、迅速、奉仕について最善の努力をします
1. たゆみない研鑽と医道の高揚に努め、安全で質の高い開かれた医療の提供をめざします
1. 地域の救急医療に全力で対応します
1. 保健、福祉の全面的な支援を行います

巻頭言

総合高津中央病院

患者支援センター(PFM)設立に向けて！

PFM支援センター設立の会(仮) 遠藤 濟
内科



近年、高齢化社会化、医療費の高騰が問題になっており、質の高い医療を保ちつつ効率的な病院運営を求められています。この度、小林進院長の御方針もあり、外来受診した時から入院、退院後まで一貫した患者様支援を行うPFM(Patient Flow Management)という概念を下にPFM(入退院)支援センター(仮称)を立ち上げることとなりました。

それは、医療を受けられる患者様のスムーズな流れをつくり、安心して受けられる、質の高い医療を提供し、患者様の満足度を向上させ、患者様および地域との信頼関係を築くこと、また病院の機能、資源を最大限利用するため、在院日数の短縮化、適切なベッドコントロールを統制し、入院病床の有効利用を目的とするものです。院内に専門看護師、医療連携スタッフが常駐する独立したセンターを新設し、外来、入院患者様を身体的、社会的、精神的など多面的にサポートできるよう推進してまいります。支援センター専属スタッフが常駐、対応するこ

とにより、これまで以上に、近隣開業医の先生方、近隣病院施設、訪問看護ステーション、関連施設、在宅診療とも、連携をスムーズに対応できるようになり、医療機関の相互の紹介をしやすくスピーディにできることをめざします。また、病院全体を把握したベッドコントロールができ、病床利用の効率化が期待できます。

一方、入院期間の短縮の点では、当院での手術や検査入院が必要な患者様は入院前に合併症予防のための術前指導、生活指導、わかりやすく十分なオリエンテーションを外来通院時期に行うことや、クリニカルパスによるスムーズな入院治療、患者様の御事情をよく把握した退院計画の作成と支援を行うことで可能となってきます。

以上、実現するために、病院全体で協力して推進していく予定です。今後の当院の新しいPFM支援センターをよろしく願いいたします。

名前 ^{ちば} 千葉 ^{ゆうた} 雄太

専門領域 循環器内科

卒業大学 昭和大学

自己紹介 この10月から当院で働くことになりました。

卒業年度 平成21年度

皆さん、よろしくお願ひいたします。



循環器内科 画像診断部 TOPICS * * * *

当院における冠動脈疾患の画像診断



循環器内科・部長 中尾正行

当院では今年4月の80列マルチスライスCTの導入に続き、今回血管造影装置を更新いたしました。この2つの装置の導入により当院における冠動脈疾患の画像診断が大幅に強化されましたので、御紹介させていただきます。

従来、当院では冠動脈疾患の診断は心エコー、ホルター心電図、エルゴメーター運動負荷などを行い、その結果で冠動脈造影の適応を判断するという流れで行ってまいりました。しかし運動負荷試験の診断率は60-70%とされており、必要な症例に過不足なく冠動脈造影を行うことができているかどうか、という疑問が残っていました。冠動脈CT検査は非侵襲的でありながら、非常に診断能の高い検査法です。特に特異度・陰性的中率が高いことが特徴であり、

冠動脈CTで有意狭窄が認められなければ、不必要なカテーテル検査を行う必要はありません。また冠動脈CTの画像は説得力があり、カテーテル検査の必要性に対する患者さんの理解も得やすくなります。つまり冠動脈CTの導入により、必要な患者さんに必要なカテーテル検査を受けていただくことが可能となりました。

一方今回更新された血管造影装置は従来のシングルプレーンからバイプレーンのシステムとなり、検査時間の短縮や造影剤使用量の削減が期待されます。またフラットパネル検出器の使用により、解像度が飛躍的に改善され、X線被曝は低減されるという、医療スタッフにも患者さんにも大変大きなメリットをもたらします。

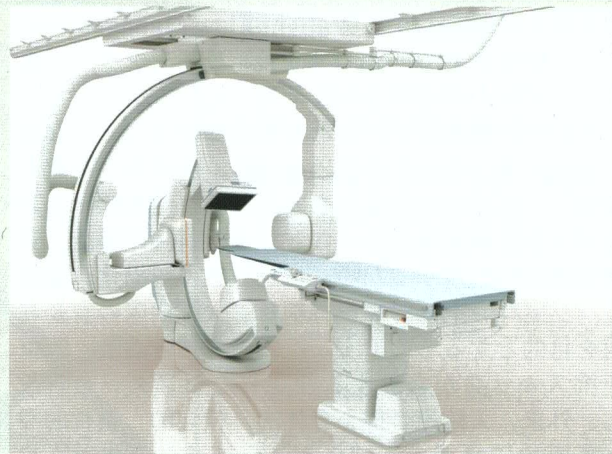
冠動脈CTの画像を血管造影室内のモニターで参照することもできるようになり、より多くの画像情報に基づいた検査・治療が可能となりました。

従来より当院では経橈骨動脈アプローチを積極的にを行い、低侵襲の検査・治療を推進してきましたが、今後は造影剤使用量の削減、X線被曝の低減などの点も改善を図ることができるものと考えております。

リスクのある患者さんがいらっしゃいましたら、是非ご紹介をお願いいたします。



4月1日より稼働している最新鋭CT装置



血管造影装置 (Angio)

高津中央インフォメーション

医師支援部 ご紹介

医師支援部メディカルクラーク 鈴木理恵

当部署は本年8月より当院に新設され、医局に在席し医局秘書兼医師事務作業補助者として先生方のサポートをしていく部署です。



医師事務作業補助という職は数年前の診療報酬改定で医師事務作業補助体制加算が誕生すると同時にできた新しい職種であり、読んで字の如く医師の事務作業を補助する為の職種です。業務内容は、医師の指示の下に診断書などの医療文書の代筆や、回診時の記録、各所属学会への症例登録などを行っています。このような事務作業を代わりに行うことで、先生方が患者さんと向き合える時間を増やすことを目的にしています。また、医師事務作業補助者では呼びづらい為、当院ではメディカルクラーク(略称MC)と致しました。

今後、医師事務作業補助体制加算の取得を視野に入れ、医師の事務業務削減と居心地の良い医局づくりを目標に努力したいと考えておりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

AED みんな真剣に訓練しました！

教育研修委員会主催 研修担当：看護部 遠藤・澤田石・杉下

当院にはAEDが、計8台（1号館1階・3階・4階 2号館地下・2階・4階・5階）設置されております。今年度も、病院職員としていつでも、誰でもがAEDの使用による救急対応が出来るように基本的な「救命救急法」を取得するための研修会を実施しました。

今年度は訓練用セットを2体、新規購入したものを使用し、希望者73名を対象に、講義と実践を実施いたしました。



*** 糖尿病教室 開催 ***

日時：11月土曜日（2日・9日・16日・30日）
14時～15時30分

場所：2号館1階フロア

参加費：無料 但し資料は実費（500円）
1号館地下1階栄養部にて資料の冊子をお買い求め下さい。
当日受付でも購入できます。

- 2日(土) ● 糖尿病とは
● 治療と合併症
- 9日(土) ● お薬について
● 食事について①
- 16日(土) ● 検査について
● 食事について②
- 30日(土) ● 日常生活について
● 運動について

*****問い合わせ先*****

総合高津中央病院 栄養部
糖尿病教室開催チーム（安田・阿部）
TEL044-822-6133

防潮板の設置講習会、 男性職員を対象に10月9日実施！

近年のめまぐるしい気象状況においては、都市型ゲリラ豪雨など予想できない水害が多発しております。

当院の1号館・2号館においても浸水対策には防潮板（止水板）が設置可能となっております。浸水を未然に防ぐために素早く防潮板を取り付けることが重要となります。

去る10月9日に当院の男性職員が、実際に防潮板を設置する訓練を行いました。



↑ 2号館玄関前で防潮板の説明を受ける職員



← 1号館通用口の防潮板設置

高津中央 トピックス

【外科】 質の高い外科治療を目指して。

外科医師 成廣 哲史



外科治療は内科的治療と異なり、患者さんに対して身体的侵襲を与えるものです。患者さんはそれにより、術前、術後の心理的負担も引き起こします。外科医はそういった観点から、より低侵襲で、心理的負担が軽減できるような手術を日々目指しています。その中で近年、外科領域における腹腔鏡下手術の占める割合が、年々上昇してきています。日本では、1990年に胆嚢摘出術を、腹腔鏡下で行ったのが初めてでした。その後、胃や腸の切除などにも使用されるようになると、良性、悪性問わず、あらゆる疾患で導入されるようになりました。

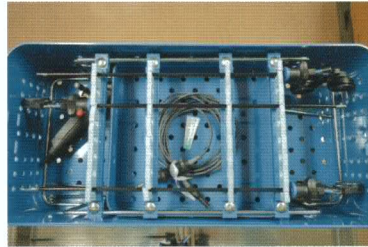
当院では、地域の中核病院という位置づけの中で、スタッフ一同より質の高い医療を目指しています。その中で現在我々は、積極的に腹腔鏡下の手術を導入しています。胆嚢摘出術はもちろん、胃や腸においても悪性、良性問わず、ほぼ全例腹腔鏡下での手術を施行しています。

腹腔鏡下手術の利点は、低侵襲の手術であること、術後の疼痛が少ないこと、術後合併症予防につながる早期の離床ができること、入院期間の短縮、創部が目立たないことなどが挙げられます。

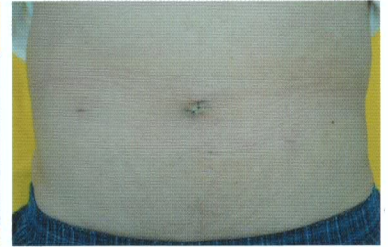
これらは外科治療において、患者さんが術前、術後に望むものであり、その後の生活の質も大きく向上させるものだと考えます。その他、術者と同一の視野を手術スタッフ全員が共有出来る事があげられます。それにより、以前よりもチームとしての習熟度が早まる利点があります。

今年度より臍良性疾患、虫垂切除術、鼠径ヘルニア修復術を、腹腔鏡下で行うようになりました。虫垂炎も鼠径ヘルニアも多くの方が悩む病気でもあります。それらの手術を腹腔鏡下で行えることは、多くの患者さんにとって非常に有益なものだと考えます。具体的にはどちらの手術も、腹部に計3か所の5mm、あるいは10mmの孔をあけ、そこからカメラ、鉗子、電気メスなどを用いて手術を進めていきます。手術時間はどちらも、平均30分から1時間と従来の開腹手術と比べて遜色なく、安全面や正確性も同様です。また術中、術後の合併症の頻度も遜色ありません。

今後も患者さんに対して、よりよい医療を提供できるよう日々の診療に取り組んでいきたいと考えています。



鏡視下 (手術器具)



腹腔鏡下手術の手術痕

個人情報保護方針

情報社会において、個人情報の保護は非常に重要な課題です。

総合高津中央病院では、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考え、個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

① 個人情報の収集・利用・提供

個人情報の保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集、利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。

② 個人情報の安全対策

個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講ずることにより、個人情報の安全性・正確性の確保を図り、万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。

③ 個人情報に関する法令・規範の遵守

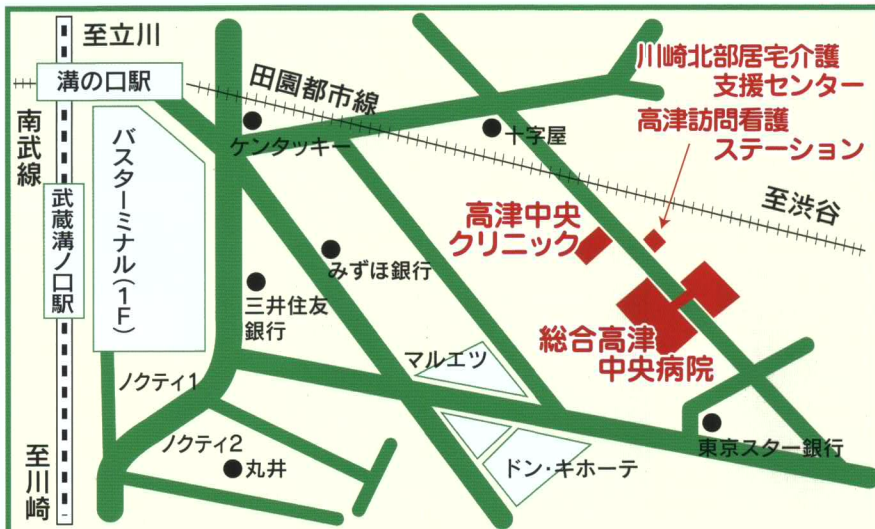
個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守します。

④ 教育および継続的改善

個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則を継続的に見直し、改善します。

⑤ 診療情報の提供・開示

診療情報の提供・開示に関しては、別に定めます。



▶ 総合高津中央病院

川崎市高津区溝口1-16-7
TEL (044) 822-6121 (代)
<http://www.takatsuhosp.or.jp>

▶ 高津中央クリニック (健診)

川崎市高津区溝口1-16-3
TEL (044) 822-1278 (代)
<http://www.takatsuhosp.or.jp/clinic/>

▶ 川崎北部居宅介護支援センター

川崎市高津区溝口1-17-5
TEL (044) 822-6159 (代)

▶ 高津訪問看護ステーション

川崎市高津区溝口1-17-1
TEL (044) 822-1287 (代)